

TOUR de 熊野 個人ロード

4. タイムアウトは下記の通りとし例外は認めない。特に女子選手についてはこの条件を理解のうえ参加を申し込む事。
 - 1) 新宮市大会において
スタート／フィニッシュラインを先頭競技者が通過してから5分遅れの者は失格とする。また、コース上においても同様な処置とする。失格となった競技者は必ず、回収車にてスタート地点に戻る事。（自走は認めない）
 - 2) 熊野市大会において
コース各所に設置された関門所（千枚田頂上、金山交差点）を先頭競技者より10分遅れた選手について失格とする。
 - 3) 太地町大会において
スタートフィニッシュラインと平見台公園において先頭より5分遅れた選手は、コミッセールにより競技を中止させる。失格となった競技者は必ず回収車にてスタート地点に戻る事。（自走は認めない）

パレード

1. 各大会スタート時に下記の要領にてパレード走行を行う。
 - 1) 熊野市大会
山崎運動公園スタートより、車列に従いUCI・エリート・女子・未登録と続いて片側車線のみで走行する。反対車線には、一般車両の通行が行われているために、反対車線へのはみ出しは禁止する。
熊野市内中心部を走行後、再び、国道311号線へ戻ったところ（右折後ホームセンター通過後）で、UCIレースの正式スタートとする。（ローリングスタート）
エリート・女子は、道路上に約3分一旦停止、未登録は約4分一旦停止した後、号砲によりスタートとする。
平面交差点踏み切りは第2ステージパレード走行区間に存在するが、踏切の競技規則に従う。（この時間の列車の通過の予定はない）
 - 2) 新宮市大会
スタート地点にてタスキを着用し、小口折り返し地点（第2高倉橋・8.1km地点）にて一旦停止し、タスキを返却、その後コミッセール2の合図により正式スタートする。
 - 3) 太地町大会
スタートより7km地点の太地小学校前までの急な下り坂は、道路幅が狭く、鋭角な右カーブがあるので充分注意して走行する事。
スタートより7.5km地点の紀陽銀行前の三叉路の左折時は、一般車両と接触するおそれがある為中央線をはみ出さない事。
2. 前述の注意・禁止事項を遵守しない場合は競走から除外もしくはペナルティーの対象とする。

機材

1. 参加者は(財)日本自転車競技連盟公認(JCFシール付)のヘルメットを着用の事。
2. 検車は行わないので各自の責任で整備すること。
3. 出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティーの対象になるので注意すること。
4. DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めない。
5. ウェアは登録チームのものを着用すること。

補給

1. 器材の補給はニュートラルサポートカー並びにバイクを主催者で準備する（但し先頭集団に対応）。その他の選手は各自で対応のこと。
2. レース中の器材修理は後続選手の進路を妨げないように、十分に注意し路肩で作業すること。

3. 原則として飲食料の補給を認めない。但し、当日の天候により変更することがある。
また、主催者の判断によりオフィシャル補給(水のみ)を行うことがある。

その他

1. 熊野山岳大会では交通規制の関係でエリート・女子・未登録がUCIに追いついてきた場合以下の処置を取る。
 - 1) UCI, エリート・女子・未登録間でタイム差を確認する。
 - 2) 減速時間を30秒以内にするため、UCI, エリート・女子・未登録タイム差10秒になったら集団に減速を命じる。
 - 3) UCIがエリート・女子・未登録に狭くなるゴール前区間(熊野少年自然の家)で追いつかれそうな場合、減速時間が30秒以上となったとしても広い区間のうちに集団に減速を命じる。
 - 4) UCIで逃げている選手がいて、UCI追走集団だけがエリート・女子・未登録に追い込まれて上記減速の処置を受けたとしても成績の上で一切考慮しない。
2. 監督会議は行わないので大会要項記載および本「大会特別規則」以外のレース進行上において必要な通達事項はコミュニケの掲示と放送により行う。

注意事項

- ① 参加競技者は、必ず登録証(ライセンス)持参のこと。忘れた場合はJCF規定のペナルティを課す。なお、新規登録者は申請書控えでも可。(持参なき場合は出走不可が原則)
- ② 受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測チップと引き替えにライセンスを返却する。計測チップ等を返却しない場合は実費請求とする(ボディ布ゼッケンは返却不要)。なお、受付時には計測チップ、フレームプレートとボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。
- ③ 競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
- ④ 出走サインは各カテゴリーのサインボードに所定の時間内までに記入すること。
出走サイン忘れはペナルティーを科す。
- ⑤ 入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
- ⑥ 異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に、監督(兼任競技者含む)を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。
- ⑦ ボトルの投げ捨てはサポート員等回収可能な場所以外厳禁とする。
- ⑧ 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と競技委員長が判断した場合、大会を中止することがある。この場合参加料は返金しない。
- ⑨ レーススケジュールは変更することがある。

